

## 補助事業概要の広報資料

補助事業番号 : 23-1-014  
補助事業名 : 第23回 ツール・ド・おきなわ 2011  
補助事業者名 : 特定非営利活動法人 ツール・ド・おきなわ協会

### 1. 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的と活動

- ・自転車競技の発展と普及促進、サイクルスポーツの普及を図り、沖縄県の地域振興に寄与すること。
- ・自然環境にやさしい乗り物「自転車」でのライフスタイルを考え、提案していく。
- ・大会開催に関わる企画、運営及び広報活動
- ・大会を通じた国際交流と協力事業の推進
- ・毎月一回のサイクリングを実施することによる普及活動

#### (2) 事業実施内容

[事業内容：ツール・ド・おきなわ 2011大会](#)

開催日程・種目

11月12日（土）

- ・男子チャンピオンレース男子まちなかタイムトライアル
- ・本島一周サイクリング（1泊2日）
- ・やんばるセンチュリーライド
- ・伊平屋島体験サイクリング
- ・伊是名島体験サイクリング
- ・一輪車大会
- ・市民クリテリウム
- ・小学生自転車レース

11月13日（日）

- ・男子チャンピオン 210km ロードレース
- ・女子国際ロードレース
- ・ジュニア国際ロードレース
- ・市民レース
  - ① 210km
  - ② 140km
  - ③ 100km
  - ④ 50km（アンダー29、オーバー30、40、50）
  - ⑤ 市民レディースレース 50km
  - ⑥ 中学生レース 50km

⑦ 市民レース 40km



チャンピオン 1st 表彰



一輪車大会



小学生自転車レース



女子国際ロードレースゴール！



バリアフリーサイクリング



ファミリーサイクリング

## 2. 事業の成果

前大会より 231 名増加の過去最高 4,419 名が参加者

### ① 広報効果

- ・自転車競技の専門誌、新聞、テレビ、ラジオ等での PR により自転車の普及につながる。

### ② 経済効果

- ・国内外の選手参加による宿泊、交通、物産販売向上
- ・道路管理者による清掃、補修費など地元への還元

### ③ 自転車競技の振興

- ・日本国内の実業団、大学チームが本開催地を中心に合宿を行うことで競技力向上に繋がる。

### ④ 国際交流

- ・語学ボランティアによる式典や当日の英語アナウンス、国際レース招待選手と子供達の盛んな交流をはじめ、県内在住の外国人留学生と参加者の交流の定着が見られる。

## 3. 本事業により作成した印刷物

・大会プログラム	4,500 部
・大会報告書	500 部
・募集要項	10,000 枚
・ポスター	1,000 枚
・立哨員必携	1,300 部
・チラシ	50,000 枚
・ニュースレター	55,000 枚

## 4. 本事業内容についての問い合わせ

団 体 名：特定非営利活動法人 ツール・ド・おきなわ協会

住 所：〒905-0009 沖縄県名護市宇茂佐の森 5 丁目 2 番地 7

代 表 者 名：理事長 稲嶺 進

担 当 者 名：事務局長 上地 太

電 話 番 号：0980-54-3174

F A X：0980-54-3169

E - m a i l：[info@tour-de-okinawa.jp](mailto:info@tour-de-okinawa.jp)

U R L：<http://www.tour-de-okinawa.jp/>